公益社団法人 北海道栄養士会

はこだて支部ニュース

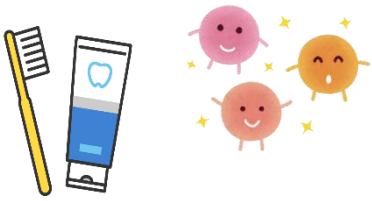
2019. 10. 10 No.126

支部ニュースは北海道栄養士会ホームページの函館支部のページからも見られます。

すこやか研修会を終えて

医療協議会　横田　早知

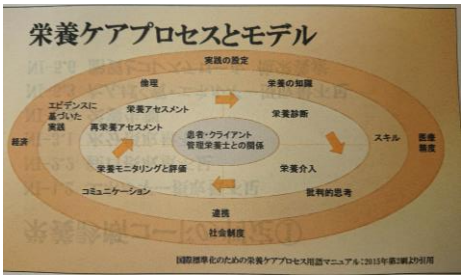
9 月 14 日（土）国立病院機構函館病院にて「すこやか北海道 21」ヤクルト協賛事業のすこやか研修会が開催され、会員・一般含め 26 名が参加されました。函館歯科衛生士専門学校の奥ひろみ先生からは「いつまでも美味しく食べるために」をテーマに、歯科全般のお話をお聞きすることができました。歯周病は心疾患（狭心症、心筋梗塞など）や脳梗塞、糖尿病など全身に影響すること、歯周病予防のために定期的な歯科受診が重要であること、また、美味しく食べるため、誤嚥を防ぐためには口腔乾燥の予防、唾液の分泌が重要であることなど印象に残りました。(株)ヤクルト本社の家次宏明先生からは乳酸菌シロタ株の特徴や効果について学びました。感染症の予防には免疫力の要である NK 細胞の NK 活性を高めることが大切であることがわかりました。
講演後に質疑応答も行われ、３連休の初日に大変充実した研修会となりました。



「2019 年 よりソリプロジェクト人材育成研修会」に参加して

地域活動協議会　渡邉　久里子

8 月 31 日（土）天使大学において、「2019 年よりソリプロジェクト人材育成研修会」が開催され、函館支部からは 5 名が参加しました。この研修会は管理栄養士・栄養士が地域包括ケアシステムにおける栄養ケアサービスの確実な提供を目指すことを目的に行われ、今年度のテーマは「地域ケア会議の実践」です。
講義では、地域ケア会議に参画している管理栄養士の先生方から、症例報告を通して地域ケア会議に管理栄養士がどのように関わっているのかをグループワークの実施と合わせて解説して頂き、地域の問題解決のためには多職種協同が大切であること等を学びました。その一方で、北海道の管理栄養士の地域ケア会議参画率は 25%以下と少ないことや、管理栄養士の介入が地域の高齢者の食生活改善のために必要と感じる中で今後どのように繋いでいくか、各地域で課題とされていることも知りました。今回の研修で学んだことを活かし、対象者に求められるサービスの提供が出来るよう適切な栄養ケアプロセスを実践し、地域に貢献できる管理栄養士を目指していこうと思います。



健康づくりプロモーション事業「ヘルスアップはこだて　in Gスクエア」

医療協議会　中村　有香

9月29日(日)、Gスクエアで、「ヘルスアップはこだて in Gスクエア」が行われました。食育推進ブースでは、食育SATシステムによる食事チェックや試食、食育パネル展示等のコーナーがあり、幅広い年代の方が訪れていました。食育 SAT システムを体験し、思っていたより塩分を摂りすぎていることや、野菜が不足していることを知った方が多く見受けられました。今後も、食について関心が深まるものを、提供していきたいと思いました。

～栄養相談、試食の様子～

試食のピーマンと昆布のナムルと
食育SATシステム

ピンクリボンフェスタ2019 in 函館

地域活動協議会　和田　徳子

10月1日(火)函館Gスクエアで開催の「ピンクリボンフェスタ2019in函館」に栄養士会もボランティアで参加いたしました。木幡恵子支部長による「乳がんの発症・再発予防のための食生活」の講演と、栄養士会と函館短期大学の学生が募金者に提供するクッキーと豆乳プリンを作成しました。
来場してくださった方が喜んで募金をしてくださり、イベントは無事に終了いたしました。

〈今後の予定〉

たくさんの
ご参加お待ちしております！！

11月8日(金)　第3回　けんこう講座

テーマ:「学会発表に向けてとにかく自分の仕事をまとめましょう」

講師:　藤女子大学　教授　中川　幸恵　先生　　会場:保健センター2F　健康教育室

時間:18:30～19:30(受付18:00～)　**※詳細は研修会のポスター、案内状にてご確認ください。**

～お知らせ～
10月に医療協議会研修会を予定しておりましたが、今年度は中止とさせて頂きます。
こちらの都合で申し訳ありません。また来年度よろしくお願い致します。